

令和7年度 1級船用機関整備士資格検定結果

令和7年9月17日
 (一社)日本船用機関整備協会

令和7年度の1級船用機関整備士検定試験の合格者44名を決定しました。

一般社団法人日本船用機関整備協会は、日本財団の助成を得て船用機関整備士の資格検定を実施しています。本年度の1級船用機関整備士資格検定は、学科試験を6月20日に全国5カ所(仙台、横浜、大阪、高松、福岡)で、実技・面接試験を8月21日に相模原、長浜及び8月28日、29日に福岡で実施しました。

今年度の学科試験の受検者は58名で合格者数は45名、実技・面接試験の受検者は50名でした。

当会の船用機関整備士資格検定委員会(委員長:岩本勝美東京海洋大学名誉教授)は、9月16日、1級船用機関整備士の資格検定試験結果について審議し、44名の合格者を決定しました。

学科試験の受検者と昨年学科試験に合格した再受検者5名を合わせた全受検者63名に対する合格率は69.8%で、ここ10年間で最も高率でした。

地区別の合格者数は次の通りです。

北海道	0	東北	2	北陸信越	1
関東	3	中部	0	近畿	6
神戸	4	中国	7	四国	4
九州	10	沖縄	1	製造会社	6

合計 44名

当協会は、国土交通省から船用内燃機関技術者認証機関の承認をいただいております。厳正かつ公正な試験と審査を実施して船用機関整備士の資格を付与しております。

1級船用機関整備士は、全般的な船用機関の整備技術に精通し、責任者として整備作業の計画立案、管理、最終的な技術判断等の能力を有する者とされています。

船用機関整備士資格は、「サービス・ステーション制度」をはじめとする国の船舶検査制度、日本小型船舶検査機構の「特定の保守整備事業者」が保守整備した主機等の検査制度などで活用されています。

当協会は、船用機関整備士の育成・活躍の場を広げることを通じ、船舶の安全運航、地球環境保護に貢献してまいります。

連絡先 (一社)日本船用機関整備協会
 電話 03-3256-0141